

I-O DATA

21.5型フルHD対応マルチタッチパネル液晶ディスプレイ LCD-MF222FBR-T

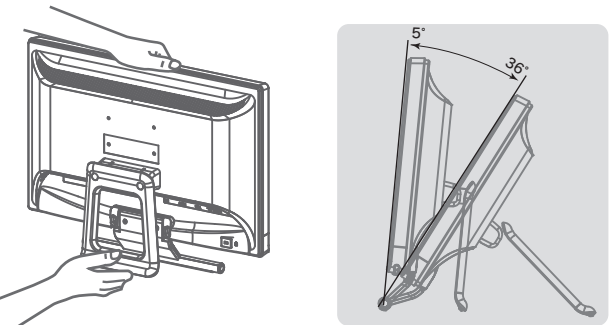
この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。

1 設置する

- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分注意する。
- 作業の際に、ディスプレイ部(表示面)を手で強く押さない。
液晶パネルが故障または破損するおそれがあります。

角度の調整(チルト)

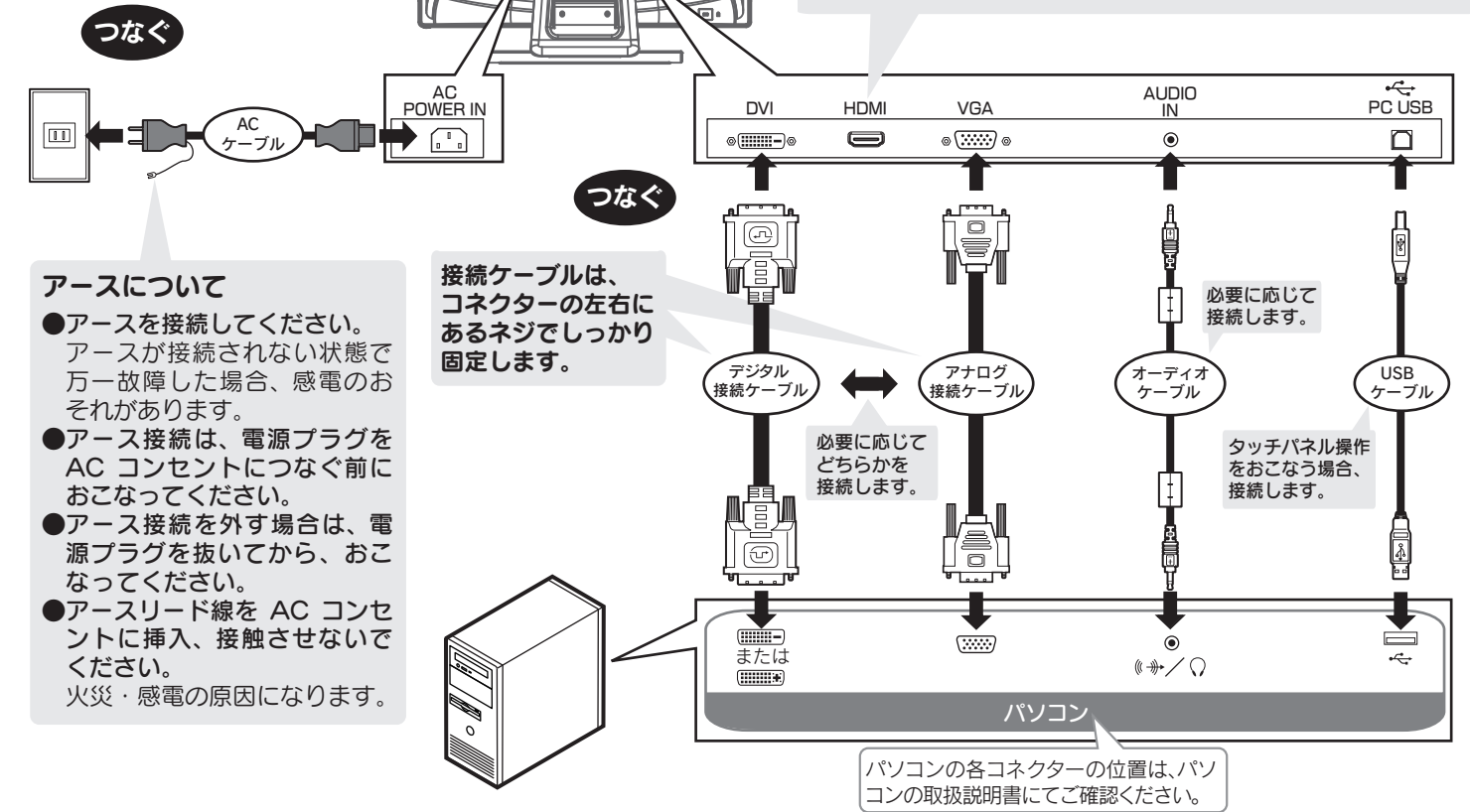
本製品のディスプレイ部は後ろに5°～36°の範囲で調整してください。
調整の際は、下図のように手で上のフレーム部分を持ちながら、背面のスタンドを動かして角度を調節してください。



- この範囲以上に倒してご使用になると、本製品が転倒または破損するおそれがあります。
- チルト調整の際には、手や指をささないように気をつけてください。

2 接続する

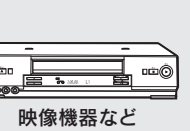
本製品を接続する前に、本製品とパソコンの電源がOFFであることを確認してください。



- アースについて**
- アースを接続してください。
アースが接続されない状態で万一故障した場合、感電のおそれがあります。
 - アース接続は、電源プラグをACコンセントにつなぐ前におこなってください。
 - アース接続を外す場合は、電源プラグを抜いてから、おこなってください。
 - アースリード線をACコンセントに挿入、接触させないでください。
火災・感電の原因になります。

接続ケーブルは、コネクタの左右にあるネジでしっかり固定します。

HDMI 端子に映像機器などをつなぐ



3 使う

- 本製品をはじめパソコンと接続したときは、デスクトップが表示されてから、約5～10秒後にタッチパネルを操作してください。
- 画面に物が触れないようにしてください。

タッチポイントの補正について

タッチセンサーの特性上、タッチした場所と実際のポインターの位置に若干のずれが生じる可能性があります。
お使いになる前に下記手順をご覧になり、タッチポイントの補正をしてください。
※タッチパネル操作の場合、手順内の「クリック」は、「タップ」に相当します。

- 1 [スタート]→[コントロールパネル] をクリックします。
Windows 8 の場合
1. マウスを画面右下隅にポインタし、チャームを表示します。
※タッチパネル操作の場合、画面右端から中央に指やペンをすべさせます。
2. [検索]→[コントロールパネル] の順にクリックします。

- 2 [ハードウェアとサウンド] をクリックします。
- 3 [Tablet PC 設定] ([タブレット PC 設定]) をクリックします。
- 4 [調整] をクリックします。
- 5 表示されている十字を順番にタップしていきます。
左上から右下に向けて合計 16 回タップします。
(再調整の場合は 4 回タップします。)

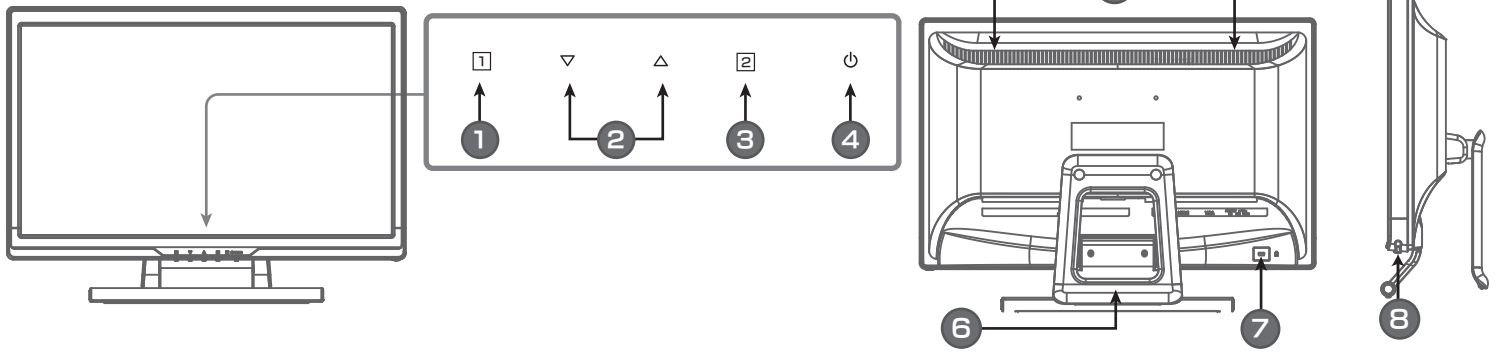
左から右下に向けて合計 16 回タップします。
(再調整の場合は 4 回タップします。)



ヒント
うまくタップできない
タップする指を震えたり、本製品の向かって右側に格納されているタッチペンをお使いいただくなどして、何度かタップしてみてください。(指やペンを素早く離す方がうまくいく場合があります。)

- 6 [はい] をクリックします。

各部の名前



- 1 [H] メニューボタン
設定メニューの表示/キャンセルに使用します。
メニューが表示されていないときに長押し(3秒)で、メニューをロック/ロック解除できます。
- 2 [▽/△] ボタン
設定メニューの選択や調整値を増減するときに使います。
※設定メニューが表示されていないときに押すと、「コントラスト/輝度」(▽を押した場合)、「オーディオ調整」(△を押した場合)のメニューが開きます。
- 3 [②] (入力/AUTO) ボタン
アナログ/デジタル/HDMI 入力の切替や設定メニューの決定などに使います。
長押し(3秒)で、自動調整をおこないます。(アナログ入力時のみ)
- 4 [⏻] 電源ボタン
電源のオン、オフをおこないます。
また、電源がオンになると LED ランプが青色に点灯し、節電状態時は橙色*になります。
※「自動電源オフ」が「自動復帰」の時は、消灯します。
- 5 スピーカー
音声を出力します。
- 6 スタンド
別途 VESA アームなどの固定器具を取り付ける場合は、取り外すことができます。
- 7 盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。
- 8 タッチペン
タッチパネルを操作するためのタッチペンが格納されています。

画面で見るマニュアルを活用しよう

- 設定メニュー
- アームを取り付ける (VESA規格に準拠した固定器具)
- ハードウェア仕様
- ソフトウェアのダウンロード

以下の弊社 Web ページにアクセスし、「画面で見るマニュアル」を開きます。
⇒ <http://www.iodata.jp/r/3864>

※インターネットへの接続環境が必要です。

ユーザー登録、サポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にS/N(シリアル番号)が必要な場合があります。
S/Nは本製品の背面に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。
例: ABC1234567ZX

S/N(シリアル番号)をメモしてください。

ユーザー登録
<https://ioportal.iodata.jp/>

安全のために

本書には、ご使用の際に重要な情報や、お客様や他の人々の危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。
本書は、必要に応じてすぐ参照できるように、お手元にご使用ください。
お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

- 危険、警告および注意表示
この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
- 警告
この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
- 注意
この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

- 絵記号の意味
禁止
指示を守る

電源コード・ACアダプターについて

守らないと、火災・感電の原因となります。

以下を守る

- ACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜く。
- 電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根本までしっかり差し込む。
- ほこりなどが付着していると接触不良で火災の原因となります。
- 電源プラグは定期的な掃除してください。

以下をおこなわない

- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、ものを載せたりしない。
- ACアダプターにもものかぶせたりしない。
- ACアダプターを保温・保湿性の高いものの近くで使わない。(じゅうたん、スポンジ、段ボール、発泡スチロールなど)

- 異常な音や臭いがしたり、発熱、発煙したときは、すぐに使用を中止する
電源を切り、ACコンセントからプラグを抜きます。その後、弊社サポートセンターにお問い合わせください。そのまま使うと火災・感電の原因となります。

本製品をつくる際は、以下を守る

- 守らないと、火災・感電・発煙・けがの原因となります。
- 作業の前に、本製品を接続する機器およびその周辺機器の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜く。
- 接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。
- コネクタやケーブルをしっかり確認する。
- 足などに引っ掛からないように配線する。

- 本製品の移動の際は、まず本製品を接続している機器・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜く
プラグを抜かず移動をおこなうと、感電および故障の原因となります。

- 指定 (AC100V) 以外の電源電圧で使用しない
火災・感電の原因となります。

- 液晶パネルから漏れた液体(液晶)には触れない
誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体(液晶)が漏れた場合には、液体で口にした、吸い込んだり、皮膚につかないようにしてください。万が一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。

- 梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品(キャップやネジなど)については、以下をおこなわない

- 幼児や子供の手の届くところに保管しない。
- ビニール袋をかぶつたり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の恐れがあります。
- ビニール袋は、可燃物なので、火のそばに置かない。

注意

- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る
ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300～1000ルクスの明るさにしてください。

また、連続作業をするときは、1時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

- 電源を入れた状態で、おあけ、横たおし、逆さまにして使用しない
内部に熱がこもり、発火のおそれがあります。

- ディスプレイの角度および高さ調整時に、指をささないように気をつける
けがの原因となることがあります。

お取り扱い上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために

- 同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

■お手入れのために

- 表示面が汚れた場合は、脱脂綿が柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
- 表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿が柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ侵入すると故障の原因になります。

■バックライトについて

- 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
- ※ご自分での交換は絶対に行わないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
- ※パネルおよびバックライトは 1 年間保証となります。

- 液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■電圧障害について

- 他の電子機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は次のようにしてください。
- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- コンセントを別にする。
- テレビやラジオのアンテナの向きを変える。

■連続使用について

- 本製品は、24 時間連続使用を前提とした設計ではございません。
- 有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。

■有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品(バックライト、アルミ電解コンデンサ)が含まれています。
- 有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境(温湿度など)等の条件により異なります。
- 本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でのご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

■以下のような場所で保管・使用しないでください

- 故障の原因となります。
- 振動や衝撃が加わる
- 直射日光が当たる
- 湿気やほこりが多い
- 水が多い(台所、浴室など)
- 傾いている
- 腐食性ガス雰囲気中(CO₂, H₂S, NH₃, SO₂, NO_x など)
- 静電気の影響が強い
- 熱の発生するものの近く(ストーブ、ヒーターなど)
- 強い磁力・電波の発生するものの近く(携帯電話、磁石、ラジオ、無線機など)

■使用時のみの制限

- 保管・保湿度の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、段ボール、発泡スチロールなど)
- 通気孔がふさがりやすい場所

■本製品は精密部品です。以下のことをおこなわないでください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 重いものを上に載せない
- 水などの液体やクレンジングなどの小部品を上に置かない
- 内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない
- 台座を持って本製品を移動させない

VCCI規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

■その他

- ご使用にならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 表示部の周囲を押さえたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損するおそれがあります。
- ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの圓いもので押しついたり、叩いたり、こすつたりしないでください。
- 表示面上に減点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.999%以上の有効画素と 0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の保証条件は、裏面の「保証規定」をご覧ください。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

J-Mossについて

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法(JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>



ハードウェア保証書

「ハードウェア保証規定」をご確認の上、☆印の箇所に楷書で明確にご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。販売店には保証書が記入済みです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

型番	LCD-MF222FBR-T	ご購入日	年	月	日
保証期間	ご購入日より 36 ヶ月間有効です	住所・店名			
	液晶パネル(バックライト含む)は、ご購入日より12ヶ月間有効です	TEL. () - () - ()			
☆ お名前	() 様	TEL. () - () - ()			
お客様	〒 () - () - () ご住所				

I-O DATA

株式会社 アイ・オー・データ機器

ハードウェア保証書について

取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合に、ハードウェア保証規定に従った保証をおこないますので、商品と本保証書をご持参ご提示の上お買い求めの販売店または、弊社(修理センター宛)にご依頼ください。

修理の際は、保証書を切り取り製品に同梱するか、本書を製品と一緒に送付してください。

ご販売店様へ

1. お客様へ商品をお渡す際は必ず販売日をご購入日欄に記入し貴店名/住所、貴店印をご記入ご捺印ください。
2. 記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。

